

# 造血細胞移植推進事業フォーラム

2017年3月4日(土) 於:島根県松江市くにびきメッセ

---

## HCTC育成の現状と今後について

一戸 辰夫

日本造血細胞移植学会 HCTC委員会委員長

# 造血細胞移植医療体制整備事業における HCTCの位置付け

造血幹細胞移植医療「人材育成事業」・「地域連携事業」とならび  
HCTCの専任配置を通じて移植の円滑な実施を推進する  
「コーディネート支援事業」が定められている

## (2) 造血細胞移植コーディネート支援事業

ア 早期に骨髄移植を行うことが必要な者が早期に骨髄移植を受けることができるよう、移植医療関係者や関連機関と調整を行うことにより、骨髄の採取までの期間短縮を支援する造血細胞移植学会認定の造血細胞移植コーディネーター（HCTC）を専任で配置する。

イ 当該HCTCを中心に、地域の医療機関の医療従事者も参加する、造血幹細胞移植に関するカンファレンスや勉強会等を開催する。

# HCTC認定制度

---

造血細胞移植の透明性、安全性、公平性、公正性、倫理性を確保し、より多くの人々が高い水準の造血細胞移植医療の恩恵を受けることを可能とするために、HCTCとして適切な人材を育成し、HCTCの理念と活動を造血細胞移植医療の現場に普及させることを目的とする制度（学会資格）。

HCTCとしての実務に従事している学会員であれば申請可能。  
医療従事者としての国家資格を有する必要はない。

平成25年度から認定を開始。本年度から新制度へ移行。

# 認定HCTC資格の取得ステップ

認定講習I

HCTCとしての**基礎知識習得**が目的  
未経験者も参加可能

認定講習II

HCTCとしての**技能向上**が目的  
実務経験**1年以上**必要

認定申請

HCTCとしての**経験と技能の評価**  
実務経験**2年以上**必要

\* 口頭試験(面接)

\*平成27年度から導入

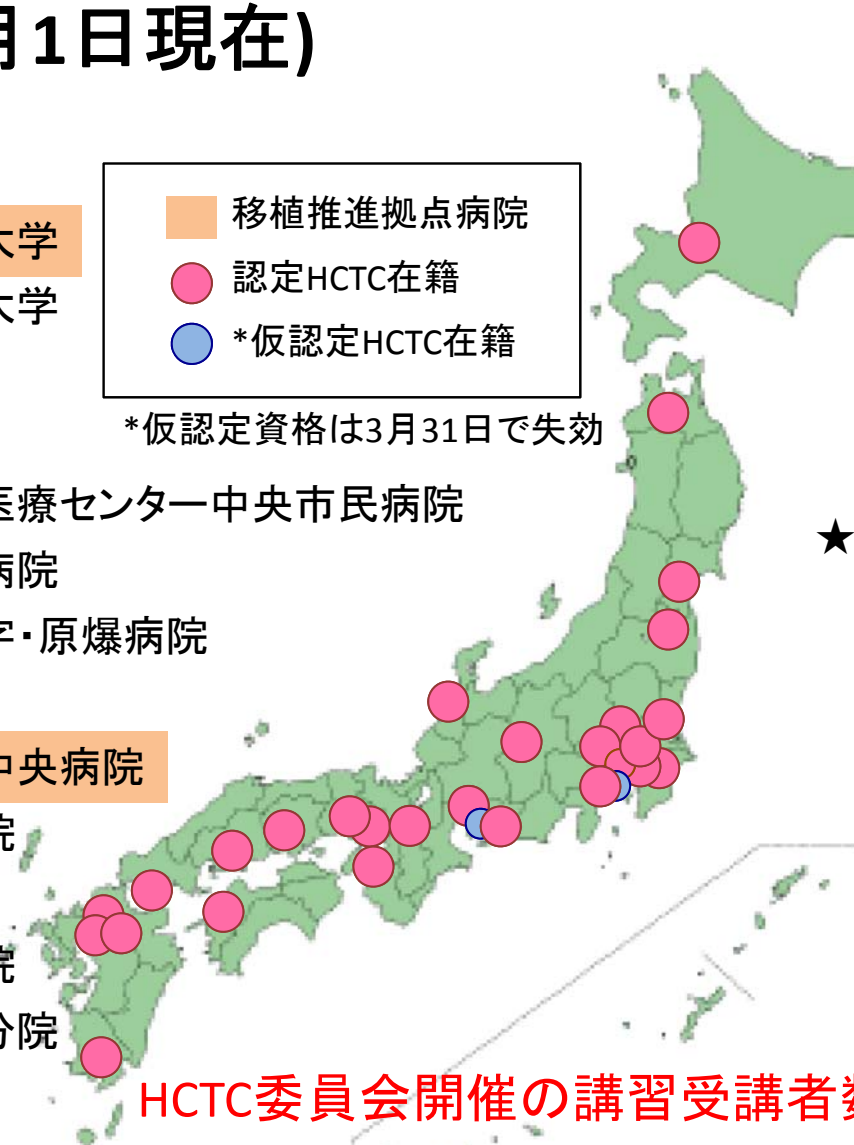
実務の開始にあたっては  
HCTC委員会の提供する  
見学研修制度も利用可能

# 日本造血細胞移植学会認定HCTC在籍施設 (2017年3月1日現在)

- ★京都大学
- ★大阪市立大学
- ★兵庫医科大学
- ★神戸大学
- ★神鋼病院
- ★神戸市立医療センター中央市民病院
- ★倉敷中央病院
- ★広島赤十字・原爆病院
- ★山口大学
- ★愛媛県立中央病院
- ★原三新病院
- ★九州大学
- ★浜の町病院
- ★今村病院分院

- 移植推進拠点病院
- 認定HCTC在籍
- \*仮認定HCTC在籍

\*仮認定資格は3月31日で失効



- ★札幌北榆病院
- ★青森県立中央病院
- ★東北大学
- ★福島医科大学
- ★筑波大学
- ★駒込病院
- ★東京大学医科学研究所
- ★聖路加国際病院
- ★慶應大学
- ★国立がん研究センター中央病
- ★虎の門病院
- ★千葉大学
- ★神奈川県立がんセンター
- ★東海大学
- ★信州大学
- ★名古屋第一赤十字病院
- ★安城更生病院
- ★江南厚生病院
- ★金沢大学

HCTC委員会開催の講習受講者数は約220名

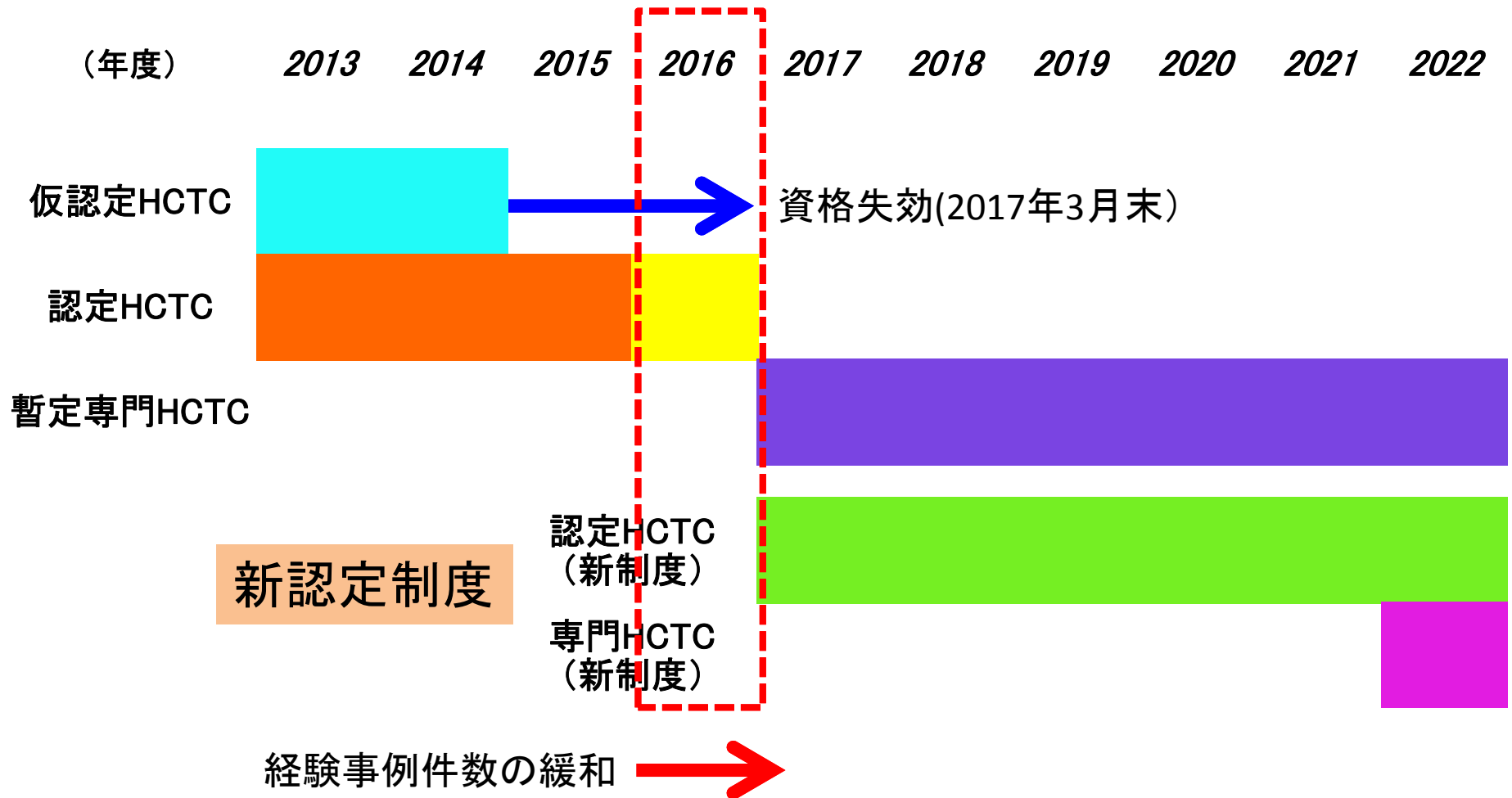
全国の移植施設で活動中の認定HCTCは33名(資格保持者35名)

# HCTCの育成とさらなる普及に向けて

---

- HCTCの在籍による医学的効用の科学的検証
  - コーディネート期間短縮効果の検証
  - 患者・ドナーへの移植情報提供の充実度調査
- 拠点病院におけるHCTC育成事業との連携
  - HCTC委員会内に拠点病院との連携WGを設置予定
- 教育内容・到達目標の標準化と均てん化
  - HCTC標準業務リストの作成(4月中に公開予定)
  - 各施設で共用できる教育資材の作成

# 新認定制度への移行のタイムライン



# 新認定制度への移行のタイムライン

